

産業経済部

決算書 ページ	事業説明書 ページ	事業CD	款	目	事業名	担当課 (令和6年度担当課)
134	1	075101	労働費	労働諸費	勤労者福祉センター施設維持管理事業	商工振興課
134	2	350101	労働費	労働諸費	職業安定対策事業	商工振興課
134	3	350201	労働費	労働諸費	労働者福祉対策事業	商工振興課
134	4	350301	労働費	労働諸費	高齢者勤労推進事業	商工振興課
134	5	350401	労働費	労働諸費	企業内人権問題研修推進事業	商工振興課
134	6	020104	農林水産業費	農業委員会費	農業委員報酬	農業委員会事務局
134	7	360101	農林水産業費	農業委員会費	農業委員会運営事業	農業委員会事務局
136	8	360301	農林水産業費	農業総務費	米政策支援事業	農業振興課
136	9	360501	農林水産業費	農業振興費	農業振興事業	農業振興課
136	10	360502	農林水産業費	農業振興費	産地生産拡大事業	農業振興課
136	11	360507	農林水産業費	農業振興費	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	農業振興課
136	12	360601	農林水産業費	農業振興費	環境保全型農業直接支援対策事業	農業振興課
136	13	360701	農林水産業費	農業振興費	担い手育成支援事業	農業振興課
136	14	360801	農林水産業費	農業振興費	農地集積・集約化対策事業	農業振興課
136	15	360901	農林水産業費	農業振興費	有害鳥獣駆除事業	農業振興課
136	16	734101	農林水産業費	農業振興費	津田干拓果樹団地整備事業	農業振興課
136	17	960127	農林水産業費	農業振興費	農業振興基金積立金	農業振興課
138	18	362101	農林水産業費	畜産業費	畜産業振興事業	農業振興課
138	19	362102	農林水産業費	畜産業費	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	農業振興課
138	20	365101	農林水産業費	農地費	土地改良推進事業	農村整備課
138	21	365201	農林水産業費	農地費	基幹水利施設管理事業	農村整備課
138	22	365301	農林水産業費	農地費	水利施設管理強化事業	農村整備課
138	23	365401	農林水産業費	農地費	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業	農村整備課
138	24	365501	農林水産業費	農地費	土地改良区等緊急支援事業	農村整備課
138	25	730101	農林水産業費	農地費	土地改良事業	農村整備課
138	26	730102	農林水産業費	農地費	県営土地改良事業	農村整備課
138	27	730103	農林水産業費	農地費	市営土地改良事業	農村整備課
138	28	730104	農林水産業費	農地費	団体営土地改良事業	農村整備課
138	29	730201	農林水産業費	農地費	国営土地改良事業	農村整備課
140	30	390101	農林水産業費	林業総務費	林業振興事業	農村整備課
140	31	732101	農林水産業費	林業総務費	単独治山事業	農村整備課
140	32	400101	農林水産業費	水産業総務費	水産業振興事業	農業振興課
142	33	075401	商工費	商工業振興費	商工業施設維持管理事業	商工振興課
142	34	410101	商工費	商工業振興費	商工業振興事業	商工振興課
142	35	410106	商工費	商工業振興費	体験型事業創出事業	商工振興課

事業CD	075101	事業名	勤労者福祉センター施設維持管理事業	所管課	商工振興課																						
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無																				
款	05	労働費	<成果・実績> 指定管理者のノウハウを活かして、効率的かつ効果的な施設管理運営や勤労者福祉の増進を図り、産業系施設としての利用率向上の取組を行いました。																								
項	02	労働諸費																									
目	01	労働諸費																									
予算額(千円) 7,806 決算額(千円) 7,749 (前年決算 7,383)																											
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金																											
<事業概要> 指定管理者のノウハウを活かして、効率的かつ効果的な施設管理運営や勤労者福祉の増進を図り、産業系施設としての利用率向上の取組を行いました。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>指定管理委託料</td> <td>6,332</td> <td>6,332</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	指定管理委託料	6,332	6,332	千円	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																							
①	指定管理委託料	6,332	6,332	千円																							
②																											
③																											
1		<課題、今後の取り組み> 勤労者福祉センターの今後のあり方を検討し施設活用方針に基づいた施設の管理運営を行っていく必要があります。																									
事業CD	350101	事業名	職業安定対策事業	所管課	商工振興課																						
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無																				
款	05	労働費	<成果・実績> 令和5年度は、巡回職業相談・就職情報相談は51件の相談があり、個別キャリアカウンセリングは18件の相談がありました。 また、あらゆる労働に関する問題解決に向けて、東近江地域雇用対策協議会、東近江地域労働対策連絡会に加入し、各関係機関や近隣市町と連携して企業と高等学校教諭を対象とした情報交換会を実施しました。 企業と高等学校の教諭を対象とした情報交換会については、コロナ禍により令和4年度まで書面での実施となっていたが、令和5年度は事業所の採用担当者と高等学校教諭の進路担当者が対面で情報交換を行うことが出来ました。 こうした取組により、就労者の雇用促進と就労の安定につながりました。																								
項	02	労働諸費																									
目	01	労働諸費																									
予算額(千円) 172 決算額(千円) 161 (前年決算 218)																											
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金																											
<事業概要> 求職者や就労困難者等の雇用確保を推進するとともに、離職の防止、事業所への定着率の向上を図るため、就労相談事業や就労支援策を実施しました。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>巡回職業および就職情報の相談人数</td> <td>35</td> <td>51</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>個別キャリアカウンセリングへの参加者数</td> <td>9</td> <td>18</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>協議会等を通じた雇用対策の実施回数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>回</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	巡回職業および就職情報の相談人数	35	51	人	②	個別キャリアカウンセリングへの参加者数	9	18	人	③	協議会等を通じた雇用対策の実施回数	1	1	回
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																							
①	巡回職業および就職情報の相談人数	35	51	人																							
②	個別キャリアカウンセリングへの参加者数	9	18	人																							
③	協議会等を通じた雇用対策の実施回数	1	1	回																							
2		<課題、今後の取り組み> 巡回職業相談及び個別キャリアカウンセリングについては、より幅広い世代の方々に利用いただけるよう、周知方法など見直しを行っていきます。																									

事業CD	350201	事業名	労働者福祉対策事業	所管課	商工振興課		
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無
款	05	労働費	<成果・実績> 中小企業者の福利厚生を充実させ、勤労意欲の向上及び企業発展を支援しました。また、退職金制度など労働者福祉の促進を図りました。 (一財)近江八幡地域勤労者福祉サービスセンターへの運営助成及び小規模企業退職金共済掛金の補助金交付により、勤労者福祉や退職金の掛金加入の促進につなげることができました。 <令和5年度小規模企業退職金共済掛金補助事業申請実績> 中小企業退職金共済:対象事業所 16事業所 補助額 160,000円 特定退職金共済 :対象事業所 10事業所 補助額 94,000円 合計 26事業所 補助額254,000円				
項	02	労働諸費					
目	01	労働諸費					
予算額(千円)	3,540	決算額(千円)		3,540	(前年決算 3,492)		
※主な特定財源		国庫支出金 県支出金					
<事業概要>		中小企業者の福利厚生を充実させ、勤労意欲の向上及び企業発展を支援しました。また、退職金制度など労働者福祉の促進を行いました。					
3		<課題、今後の取り組み> 小規模企業退職金共済掛金補助について、当該補助の補助金額や件数は、申請事業所の補助対象となる従業員数によって決まるため、景気の回復とともに市内事業所の従業員数が増えると、当該補助の申請も増えることが考えられます。今後も積極的に補助制度を周知し、勤労者の福祉向上に取り組んでいきます。					
事業CD	350301	事業名	高齢者勤労推進事業	所管課	商工振興課		
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無
款	05	労働費	<成果・実績> 令和5年度は、シルバー会員フェスティバル等の独自事業を充実するとともに、請負・労働者派遣業務に取り組み、高齢者の就業機会の確保に貢献することができました。 <近江八幡市シルバー人材センター会員数> 令和5年度末時点 会員数 男性384人 女性222人 合計606人 令和4年度末時点 会員数 男性381人 女性210人 合計591人 <近江八幡市シルバー人材センター請負・労働者派遣事業実績> 令和5年度 請負契約件数 2,512件 金額 167,011千円 派遣契約件数 109件 金額 124,975千円 令和4年度 請負契約件数 2,812件 金額 151,300千円 派遣契約件数 101件 金額 113,257千円				
項	02	労働諸費					
目	01	労働諸費					
予算額(千円)	17,440	決算額(千円)		17,333	(前年決算 17,209)		
※主な特定財源		国庫支出金 県支出金					
<事業概要>		シルバー人材センターの運営等を支援し、高齢者の就労による生き甲斐・健康づくりや地域参画による社会貢献機会の創出に取り組みました。					
4		<課題、今後の取り組み> 市シルバー人材センターの会員拡大、請負・派遣就業の拡大、新規就業の開拓により、さらに高齢者の就業機会確保に取り組んでいく必要があります。					

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位
① 近江八幡地域勤労者福祉サービスセンター補助金	3,289	3,286	千円
② 小規模企業退職金共済掛金補助事業	203	254	千円
③			

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位
① 近江八幡市シルバー人材センター補助金	15,734	15,734	千円
② 滋賀県シルバー人材センター連合会補助金	300	300	千円
③			

事業CD	350401	事業名	企業内人権問題研修推進事業	所管課	商工振興課																						
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無																				
款	05	労働費	<成果・実績> 企業の社会的責任のひとつとして、人権問題の解決に向け、公正な採用選考システムの確立と差別のない明るい職場づくりをめざしました。 令和5年度は、女性活躍推進に関するセミナーを開催しました。 <令和5年度開催 講演・研修> 演 題:「女性活躍推進セミナー～女性も男性も働きやすく活躍できる職場づくり～」 日 時:令和6年2月21日 14:30～16:30 対象者:市内企業役員・管理職・人事労務担当者,市民・市内企業に勤める方 講 師:(株)陽転 代表(糀谷社会保険労務士事務所 代表) 糀谷 博和 様 参加者:17名																								
項	02	労働諸費																									
目	01	労働諸費																									
予算額(千円)		90																									
決算額(千円)		88																									
(前年決算		71																									
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金 1/3																											
<事業概要> 企業の社会的責任のひとつとして、人権問題の解決に向け、公正な採用選考システムの確立と差別のない明るい職場づくりを進めました。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>ワークライフバランスセミナー等の研修会実施</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	ワークライフバランスセミナー等の研修会実施	2	1	回	②					③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																							
①	ワークライフバランスセミナー等の研修会実施	2	1	回																							
②																											
③																											
<課題、今後の取り組み> 事業所のニーズを把握し、事業所等が必要としている人権問題・社会問題等の解決に向けた研修・講演会を積極的に開催していきます。																											
5																											
事業CD	020104	事業名	農業委員報酬	所管課	農業委員会事務局																						
会計	一般会計			決算書頁	134	資料	無																				
款	06	農林水産業費	<成果・実績> 農業委員24名、農業委員会補助員101名に報酬を支払いました。																								
項	01	農業費																									
目	01	農業委員会費																									
予算額(千円)		11,640																									
決算額(千円)		11,500																									
(前年決算		10,788																									
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金																											
<事業概要> 農業委員は農家の相談相手・世話役と優良農地の確保と有効利用に努め、農業委員会補助員は農業委員会の所掌事務の円滑な運営を図るために設置しました。																											
<課題、今後の取り組み> 今後も農業委員会の所掌事務の円滑な運営を図るために、農業委員等に適切に報酬を支払います。																											
6																											

事業CD	360101	事業名	農業委員会運営事業		所管課	農業委員会事務局																																																						
会計	一般会計				決算書頁	134	資料	有																																																				
款	06	農林水産業費	<成果・実績>																																																									
項	01	農業費	農地法の規定に定められた農地権利移動の許可申請・届出の許認可事務の適正な執行と、農地利用権申請期間を設定し、担い手への農地利用集積を図りました。																																																									
目	01	農業委員会費	また、遊休農地の発生防止・解消に向けて、利用状況調査や農地パトロールを実施し、実施後に農地所有者への指導に努めました。更に、農業者年金受給者の現況届・喪失届等の事務処理と新規加入推進に取り組みました。																																																									
予算額(千円)		5,600																																																										
決算額(千円)		5,303																																																										
(前年決算		3,426																																																										
※主な特定財源																																																												
国庫支出金																																																												
県支出金		配分方式																																																										
<事業概要>			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>農地権利移動申請・届出の許可</td> <td>147</td> <td>168</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>担い手への農地利用集積の推進</td> <td>73.7</td> <td>77.0</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>遊休農地の発生防止・解消への取組</td> <td>0.09</td> <td>0.07</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	農地権利移動申請・届出の許可	147	168	件	②	担い手への農地利用集積の推進	73.7	77.0	%	③	遊休農地の発生防止・解消への取組	0.09	0.07	%																																
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																																																								
①	農地権利移動申請・届出の許可	147	168	件																																																								
②	担い手への農地利用集積の推進	73.7	77.0	%																																																								
③	遊休農地の発生防止・解消への取組	0.09	0.07	%																																																								
農地法に定められた許認可事務の適正な執行と農地利用最適化が一体的に進むよう農地利用権等の推進と遊休農地発生予防・解消に向けて利用状況調査に努めました。			<課題、今後の取り組み>																																																									
7			農業委員会は農地法の規定に定められた農地権利移動の許認可事務の適正な執行と、農家台帳の調査や農地利用権設定等により農地所有者・耕作者の地位向上と農地利用最適化の積極的な推進に引き続き努めます。																																																									
事業CD	360101	事業名	農業委員会運営事業		所管課	農業委員会事務局																																																						
<p>・農地法第3条・第4条・第5条許可申請処理状況</p> <p><令和4年度></p> <table> <tr> <td>3条許可</td> <td>37件</td> <td>96,087.00㎡</td> <td>4条届出</td> <td>7件</td> <td>2,929.60㎡</td> </tr> <tr> <td>4条許可</td> <td>29件</td> <td>14,959.50㎡</td> <td>5条届出</td> <td>27件</td> <td>93,786.34㎡</td> </tr> <tr> <td>5条許可</td> <td>47件</td> <td>93,349.67㎡</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p><令和5年度></p> <table> <tr> <td>3条許可</td> <td>67件</td> <td>229,776.00㎡</td> <td>4条届出</td> <td>10件</td> <td>5,722.61㎡</td> </tr> <tr> <td>4条許可</td> <td>19件</td> <td>6,647.22㎡</td> <td>5条届出</td> <td>19件</td> <td>47,856.75㎡</td> </tr> <tr> <td>5条許可</td> <td>53件</td> <td>91,529.83㎡</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・農地利用権設定等状況(農業経営基盤強化促進事業)</p> <p><令和4年度></p> <table> <tr> <td>所有権移転</td> <td>31件</td> <td>62筆</td> <td>113,369.00㎡</td> </tr> <tr> <td>利用権設定</td> <td>317件</td> <td>660筆</td> <td>1,576,058.22㎡</td> </tr> </table> <p><令和5年度></p> <table> <tr> <td>所有権移転</td> <td>31件</td> <td>59筆</td> <td>170,961.58㎡</td> </tr> <tr> <td>利用権設定</td> <td>316件</td> <td>672筆</td> <td>1,581,488.00㎡</td> </tr> </table> <p>・農業者年金受給者 (旧制度) 141人 農業者年金被保険者 19人 (新制度) 16人</p>									3条許可	37件	96,087.00㎡	4条届出	7件	2,929.60㎡	4条許可	29件	14,959.50㎡	5条届出	27件	93,786.34㎡	5条許可	47件	93,349.67㎡				3条許可	67件	229,776.00㎡	4条届出	10件	5,722.61㎡	4条許可	19件	6,647.22㎡	5条届出	19件	47,856.75㎡	5条許可	53件	91,529.83㎡				所有権移転	31件	62筆	113,369.00㎡	利用権設定	317件	660筆	1,576,058.22㎡	所有権移転	31件	59筆	170,961.58㎡	利用権設定	316件	672筆	1,581,488.00㎡
3条許可	37件	96,087.00㎡	4条届出	7件	2,929.60㎡																																																							
4条許可	29件	14,959.50㎡	5条届出	27件	93,786.34㎡																																																							
5条許可	47件	93,349.67㎡																																																										
3条許可	67件	229,776.00㎡	4条届出	10件	5,722.61㎡																																																							
4条許可	19件	6,647.22㎡	5条届出	19件	47,856.75㎡																																																							
5条許可	53件	91,529.83㎡																																																										
所有権移転	31件	62筆	113,369.00㎡																																																									
利用権設定	317件	660筆	1,576,058.22㎡																																																									
所有権移転	31件	59筆	170,961.58㎡																																																									
利用権設定	316件	672筆	1,581,488.00㎡																																																									

事業CD	360301	事業名	米政策支援事業	所管課	農業振興課		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績> 令和5年度についても、近江八幡市農業再生協議会の運営に補助金を交付し、経営所得安定対策等事業を中心に農業経営の安定化と生産力の確保を図り、円滑に推進することができました。また、近江八幡市農業再生協議会を通じて、経営所得安定対策をはじめ、各種補助事業等について広く周知し、農業経営の安定および実需者ニーズに応じた需給調整を行うことができました。					
項	01 農業費						
目	03 農業総務費						
予算額(千円)	11,618						
決算額(千円)	11,618						
(前年決算	13,706)						
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金 定額							
<事業概要> 安定した農業経営の確保や実需者ニーズに応じた需給調整を推進することによって持続可能な農業の構築を図りました。							
8							
事業CD	360501	事業名	農業振興事業	所管課	農業振興課		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績> 各種協議会や団体に対する負担金及び補助金の交付を行い、消費者ニーズに合った安全・安心な農作物の生産や本市の農業振興施策の推進に努めました。農業振興地域制度の農用地利用計画について、変更事務を適正に行い優良農地の確保に努めました。農業施設について個別施設計画に基づき、末広町北部共同利用農業作業場の解体工事を行いました。					
項	01 農業費						
目	04 農業振興費						
予算額(千円)	18,963						
決算額(千円)	14,760						
(前年決算	4,372)						
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金							
<事業概要> 優良農地を確保するとともに、新たな地域農業の展開に向けた農業振興施策の推進を図りました。また、農業施設の適正管理に努めました。							
9							
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動				令和4年度	令和5年度	単位	
①	経営所得安定対策推進事業交付金の交付			12,802	10,702	千円	
②	農業農村振興施策周知事務			33	31	回	
③							
<課題、今後の取り組み> 主食用米の需要が毎年減少している現状を踏まえ、生産者自らの経営判断により需要に応じた生産を図る必要があることから、今後も近江八幡市農業再生協議会と連携し農業経営の安定化と生産力の確保を図り、水田を活用した麦・大豆・野菜等の作付けを推進します。							
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動				令和4年度	令和5年度	単位	
①	各農業団体に対する負担金、補助金の交付			3	3	事業	
②	農振計画の重要変更、軽微変更の手続			重要変更 14 軽微変更 6	重要変更 4 軽微変更 4	件	
③	農業施設の維持管理に伴う契約			2	4	件	
<課題、今後の取り組み> 今後も、優良農地を確保するとともに、消費者ニーズに対応した安全・安心な農作物が提供できるよう、農業振興施策の推進に努めます。							

事業CD	360502	事業名	産地生産拡大事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	令和5年度の水郷ブランド農産物栽培実績面積は約54haとなり、野菜の作付面積の約3割が水郷ブランドの取組を行っています。																					
目	04 農業振興費	また、水郷ブランド農産物について抽出により残留農薬の検査を実施した結果、すべての検体で検査対象の農薬成分は検出されず、適正に栽培管理されていることを確認しました。これにより、水郷ブランド農産物の安全性と信頼性の確保に寄与できました。																					
予算額(千円)	775	○水郷ブランド農作物の承認品目(令和5年度) 25品目(キャベツ、かぶ、ブロッコリーなど)																					
決算額(千円)	773	○残留農薬検査 検体 きゅうり、ブロッコリー、ほうれん草																					
(前年決算	266)	検査項目 アセタミプリド、トリフルラリン、 トルフェンピラド、フルアジナム 他121項目																					
※主な特定財源		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 水郷ブランド農産物残留農薬検査の実施</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>検体</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 水郷ブランド農産物残留農薬検査の実施	4	3	検体	②				③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 水郷ブランド農産物残留農薬検査の実施	4	3	検体																				
②																							
③																							
国庫支出金		<事業概要>																					
県支出金		農産物の付加価値を高めるため、水郷ブランド認証を推進し、品質向上と市場での差別化を図りました。																					
10		<課題、今後の取り組み>																					
		環境に配慮した農業の取組と消費者に安全・安心な農作物を提供するため、水郷ブランド農産物の取組を推進します。																					
事業CD	360507	事業名	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	化学肥料の使用量の2割低減に向けて取り組む農業者に対して、肥料コスト上昇分の一部支援(国支援額の1/7)を通して、農業経営への影響を緩和するとともに、化学肥料使用量の低減を図りました。																					
目	04 農業振興費																						
予算額(千円)	15,241	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 肥料価格高騰対策事業補助金の交付</td> <td>15</td> <td>21</td> <td>取組実施者(JA、肥料店)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 肥料価格高騰対策事業補助金の交付	15	21	取組実施者(JA、肥料店)	②				③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 肥料価格高騰対策事業補助金の交付	15	21	取組実施者(JA、肥料店)																				
②																							
③																							
決算額(千円)	7,759																						
(前年決算	45,474)																						
※主な特定財源		<事業概要>																					
国庫支出金		化学肥料の使用量の2割低減に向けて取り組む農業者に対して肥料費上昇分の一部支援を行いました。																					
県支出金																							
11		<課題、今後の取り組み>																					
		新型コロナウイルス感染症対策支援事業としては終了しましたが、今後も引き続き、生産コスト上昇等による農業への影響に対する国・県の動向を注視しつつ、環境保全型農業を推進します。																					

事業CD	360601	事業名	環境保全型農業直接支援対策事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	「農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律」に基づく支援である環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農産物の生産とあわせて地球温暖化防止や環境保全に対する効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等に対して支援を行いました。消費者に安全・安心な農産物を供給するとともに、琵琶湖や周辺環境への負荷の軽減に資する取組および地球温暖化防止や環境保全に対する効果の高い営農活動に取り組む農業者に対して支援を行いました。【取組面積939ha】																					
目	04 農業振興費																						
予算額(千円)		47,378																					
決算額(千円)		40,968																					
(前年決算		46,437)																					
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金		定額																					
<事業概要>		環境こだわり農産物の生産とあわせて行う地球温暖化防止等に効果の高い活動に対し支援を行うことで、地域の環境保全や持続的な農業生産の推進を図りました。																					
12		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 環境保全型農業直接支払交付金の交付</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>経営体</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 環境保全型農業直接支払交付金の交付	25	25	経営体	②				③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 環境保全型農業直接支払交付金の交付	25	25	経営体																				
②																							
③																							
		<課題、今後の取り組み>																					
		今後も引き続き環境保全型農業を推進するため、環境こだわり農産物の生産とあわせて地球温暖化防止や生物多様性保全等に対する効果の高い営農活動に取り組む農業者グループ等に対して支援を継続します。																					
事業CD	360701	事業名	担い手育成支援事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	機械・施設の導入に対する補助である担い手確保・経営強化支援事業補助金等を活用し、市内の認定農業者等への支援を行うことで、地域の担い手の経営強化を図るとともに、就農直後の経営確立に資する資金を交付する農業次世代人材投資事業(経営開始資金)等の活用により、認定新規就農者を支援し、地域の次世代を担う農業者を育成・確保することができました。(担い手確保・経営強化支援事業…トラクター・コンバイン・園芸用ハウス、農地利用効率化等支援交付金…乗用管理機)																					
目	04 農業振興費	また、農業経営者が様々なリスクに対し、自ら備えるという関心を高め、足腰の強い農業を目指すため、農業者のセーフティネットである収入保険への新規加入の促進を図りました。(収入保険新規加入者数 16経営体)																					
予算額(千円)		57,393																					
決算額(千円)		57,038																					
(前年決算		49,044)																					
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要>		認定農業者や認定新規就農者等の担い手の育成・支援を行い、地域農業の持続的な発展を図りました。																					
13		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 担い手確保・経営強化支援事業補助金の交付</td> <td>4(繰越)</td> <td>2(繰越)</td> <td>経営体</td> </tr> <tr> <td>② 農地利用効率化等支援交付金の交付</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>経営体</td> </tr> <tr> <td>③ 農業次世代人材投資事業(経営開始型)・新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金)補助金の交付</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>経営体</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 担い手確保・経営強化支援事業補助金の交付	4(繰越)	2(繰越)	経営体	② 農地利用効率化等支援交付金の交付	1	1	経営体	③ 農業次世代人材投資事業(経営開始型)・新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金)補助金の交付	7	8	経営体
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 担い手確保・経営強化支援事業補助金の交付	4(繰越)	2(繰越)	経営体																				
② 農地利用効率化等支援交付金の交付	1	1	経営体																				
③ 農業次世代人材投資事業(経営開始型)・新規就農者育成総合対策事業(経営開始資金)補助金の交付	7	8	経営体																				
		<課題、今後の取り組み>																					
		担い手の確保・経営強化を図るため、農業経営の改善に必要な農業機械・施設の導入や新規就農者の育成について、今後も国の事業を活用しながら支援します。																					

事業CD	360801	事業名	農地集積・集約化対策事業				所管課	農業振興課																												
会計	一般会計					決算書頁	136	資料	無																											
款	06 農林水産業費	<成果・実績> 国の機構集積協力金交付事業においては、令和4年度から経営転換協力金交付事業は地域集積協力金交付事業と一体的に取り組む場合についてのみ交付対象にされました。 令和4年度以降、地域集積協力金交付事業の交付要件を満たす集落がなかったため、経営転換協力金の実績はありませんでした。 また、令和5年4月1日において改正農業経営基盤強化促進法が施行されたことにより、市内の対象集落において地域計画を定める必要があることから、各集落の農事改良組合長及び農業組合長に説明等を行い、令和5年度は18集落において計画を策定することができました。 令和5年度農地中間管理機構の借受転貸面積 58.9ha																																		
項	01 農業費																																			
目	04 農業振興費																																			
予算額(千円) 4,766 決算額(千円) 4,535 (前年決算 2,887)																																				
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金 定額																																				
<事業概要> 農地中間管理事業の活用により、担い手への農地の集約化等を進め、生産コストの削減を図るとともに、地域計画の策定に向けた取組を行いました。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>地域計画の策定</td> <td>—</td> <td>18</td> <td>集落</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	地域計画の策定	—	18	集落	②					③											
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																																
①	地域計画の策定	—	18	集落																																
②																																				
③																																				
14		<課題、今後の取り組み> 今後も地域計画の策定に向けた取組を推進するとともに、農地中間管理事業を活用した担い手への農地の集約化等を図ります。																																		
事業CD	360901	事業名	有害鳥獣駆除事業				所管課	農業振興課																												
会計	一般会計					決算書頁	136	資料	無																											
款	06 農林水産業費	<成果・実績> 野生鳥獣による農作物被害を防ぐために、市内の2つの猟友会と委託契約を締結し、有害鳥獣捕獲を推進しました。令和5年度は、イノシシ165頭(令和4年度:131頭)を捕獲しました。 各種協議会に対する負担金の交付を行い、有害鳥獣による農作物被害防止の推進に努めました。																																		
項	01 農業費																																			
目	04 農業振興費																																			
予算額(千円) 5,708 決算額(千円) 5,265 (前年決算 4,964)		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>イノシシ</th> <th>ニホンジカ</th> <th>外来獣</th> <th>カラス</th> <th>スズメ</th> <th>ドバト</th> <th>カワウ</th> <th>オオバン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年度</td> <td>165</td> <td>11</td> <td>133</td> <td>508</td> <td>55</td> <td>1</td> <td>67</td> <td>61</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>131</td> <td>7</td> <td>149</td> <td>472</td> <td>141</td> <td>3</td> <td>59</td> <td>49</td> </tr> </tbody> </table>									イノシシ	ニホンジカ	外来獣	カラス	スズメ	ドバト	カワウ	オオバン	令和5年度	165	11	133	508	55	1	67	61	令和4年度	131	7	149	472	141	3	59	49
	イノシシ	ニホンジカ	外来獣	カラス	スズメ	ドバト	カワウ	オオバン																												
令和5年度	165	11	133	508	55	1	67	61																												
令和4年度	131	7	149	472	141	3	59	49																												
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金 定額																																				
<事業概要> 野生鳥獣による農作物被害の軽減・拡大防止に努めました。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>野生鳥獣による農作物被害を防ぐための有害鳥獣駆除事業</td> <td>上記の表のとおり</td> <td>上記の表のとおり</td> <td>頭(羽)</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>各種協議会に対する負担金の交付</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>協議会</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	野生鳥獣による農作物被害を防ぐための有害鳥獣駆除事業	上記の表のとおり	上記の表のとおり	頭(羽)	②	各種協議会に対する負担金の交付	2	2	協議会	③											
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																																
①	野生鳥獣による農作物被害を防ぐための有害鳥獣駆除事業	上記の表のとおり	上記の表のとおり	頭(羽)																																
②	各種協議会に対する負担金の交付	2	2	協議会																																
③																																				
15		<課題、今後の取り組み> 各地域において、農作物被害に加え、生活環境被害をもたらしているため、関係部署や近隣市町と連携し更なる捕獲強化に努めるとともに、地域ぐるみの持続的な取組を推進します。																																		

事業CD	734101	事業名	津田干拓果樹団地整備事業	所管課	農業振興課		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無
款	06	農林水産業費	<成果・実績> 9haの果樹団地(1区画当たり約50a、ぶどう10区画、なし8区画)の整備に向け、JAが事業実施主体となって国の農地耕作条件改善事業を活用(市は事業費の13%負担)し、令和5年度においては、ぶどう2区画、なし3区画の果樹棚等が整備されました。 また、空き区画を活用し、イベントを通して市民(消費者)に対して果樹団地の取組を広く知っていただくため、果樹団地就農者で構成された津田干拓地果樹生産組合に啓発事業を委託することにより、景観作物(コスモス)栽培による集客やSNS等でPR活動を実施され、果樹団地の認知度向上と就農者の就農意欲向上を図りました。				
項	01	農業費					
目	04	農業振興費					
予算額(千円)		20,380					
決算額(千円)		17,787					
(前年決算		17,590					
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金							
<事業概要> 本市における新たな特産品(ぶどう、なし)づくりのため、津田干拓地域において果樹団地の整備を進めるとともに普及啓発を図りました。							
16							
事業CD	960127	事業名	農業振興基金積立金	所管課	農業振興課		
会計	一般会計			決算書頁	136	資料	無
款	06	農林水産業費	<成果・実績> 農業振興基金から生じる利子相当額を基金に繰り入れました。				
項	01	農業費					
目	04	農業振興費					
予算額(千円)		22					
決算額(千円)		21					
(前年決算		23					
※主な特定財源 国庫支出金 県支出金							
<事業概要> 基金運用から生じる利子相当額を積み立てました。							
17							
<課題、今後の取り組み> 引き続き、農業振興に資するよう、農業振興基金を収入保険加入促進事業等に活用していきます。							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	果樹団地整備の事業主体に対する負担金の交付	1	1	事業
②	果樹団地構想の推進に伴う契約	1	1	事業
③				

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	利子相当額の積立	23	21	千円
②				
③				

事業CD	362101	事業名	畜産業振興事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	4月に第26回、11月に第27回近江八幡市近江牛生産振興会主催の枝肉共進会に協賛機関として開催を支援し、精肉購買者の購買意欲向上と生産者の生産意欲の向上により近江牛の生産振興を図ることができました。第26回は44頭、第27回は43頭が出品され、近江八幡市産の近江牛が全国へと出荷されました。																					
目	05 畜産業費	TPP対策として国が行っている「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業」を活用し、市内の畜産クラスター協議会が事業に取り組み、市内の畜産農家1戸において家畜飼養管理施設1棟が整備されました。																					
予算額(千円)	137,171	また、コロナ禍において畜産農家の経営安定と近江牛の生産振興を図るため、肥育素牛等の導入支援(862頭)、繁殖雌牛(13頭)の導入支援を行いました。																					
決算額(千円)	106,458	このほか、学校給食で市内産近江牛を使用した献立を実施し、消費拡大と食育を通じた近江牛生産への理解醸成を図りました。																					
(前年決算)	133,735																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金		1/2																					
<事業概要>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 市内で最長飼育された黒毛和種(近江牛)の販売促進</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>② つなごう近江牛支援事業補助金の交付</td> <td>32</td> <td>30</td> <td>戸</td> </tr> <tr> <td>③ 畜産施設整備に係る補助金の交付</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>戸</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 市内で最長飼育された黒毛和種(近江牛)の販売促進	2	2	回	② つなごう近江牛支援事業補助金の交付	32	30	戸	③ 畜産施設整備に係る補助金の交付	1	1	戸
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 市内で最長飼育された黒毛和種(近江牛)の販売促進	2	2	回																				
② つなごう近江牛支援事業補助金の交付	32	30	戸																				
③ 畜産施設整備に係る補助金の交付	1	1	戸																				
防疫体制の強化に加え、畜産施設の整備及び素牛導入等への支援を行い、県内でも盛んな本市の畜産業を振興し畜産農家の経営向上を図りました。		<課題、今後の取り組み>																					
18		配合飼料価格の高騰など畜産経営が厳しい状況にあるため、動向を注視しながら必要な支援を講じます。																					
事業CD	362102	事業名	新型コロナウイルス感染症対策支援事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																					
項	01 農業費	○家畜配合飼料価格高騰対策特別支援事業																					
目	05 畜産業費	家畜配合飼料価格の高騰に対し、配合飼料等購入費の一部を支援(畜産農家が飼養する牛1頭当たり1,500円、鶏100羽当たり1,200円)することにより、畜産農家の経営の継続・安定化を図りました。																					
予算額(千円)	15,826	○酪農経営特別支援事業																					
決算額(千円)	15,754	コロナ禍において牛乳・乳製品の需要減少など、酪農経営に多大な影響を受けている酪農家に対し、経営に要する経費の一部を支援(成牛1頭につき15,000円、育成牛・子牛1頭につき7,500円)することにより、経営の継続・安定化を図りました。																					
(前年決算)	5,137																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金		定額																					
<事業概要>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 家畜配合飼料価格高騰対策特別支援事業補助金の交付</td> <td>40</td> <td>38</td> <td>戸</td> </tr> <tr> <td>② 酪農経営特別支援事業補助金の交付</td> <td>-</td> <td>3</td> <td>戸</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 家畜配合飼料価格高騰対策特別支援事業補助金の交付	40	38	戸	② 酪農経営特別支援事業補助金の交付	-	3	戸	③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 家畜配合飼料価格高騰対策特別支援事業補助金の交付	40	38	戸																				
② 酪農経営特別支援事業補助金の交付	-	3	戸																				
③																							
コロナ禍等の影響により、家畜配合飼料の価格が高騰し、畜産経営に大きな影響を与えていることから、生産コストの負担を軽減し、畜産農家の経営の安定と継続を支援しました。		<課題、今後の取り組み>																					
19		新型コロナウイルス感染症対策事業は終了しましたが、引き続き、国の支援制度等の情報収集に努めます。																					

事業CD	365101	事業名	土地改良推進事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	農業農村整備事業等の円滑な推進を図るために、国、県及び土地改良区等の関係機関と連絡調整、情報収集を行いました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		780					
決算額(千円)		780					
(前年決算		644)					
※主な特定財源							
国庫支出金							
県支出金							
<事業概要>							
各土地改良区が時代のニーズに対応した効率的かつ効果的な事業を実施するために、関係機関との連絡調整や情報収集を行いました。							
20							
事業CD	365201	事業名	基幹水利施設管理事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	大規模で公共性の高い土地改良施設(基幹水利施設)及びそれと一元的に管理を行う幹線用水路を、複数の市町で構成する日野川用水施設管理協議会及び琵琶湖干拓大中の湖排水機場管理運営協議会が適正に管理することにより、国及び県の補助を受けることができ、日野川地区及び大中地区の農家負担の軽減と農業経営の安定化に寄与しました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		78,098					
決算額(千円)		74,778					
(前年決算		60,658)					
※主な特定財源							
国庫支出金		30/100					
県支出金		30/100					
<事業概要>							
市が土地改良区と連携を図りつつ、大規模で公共性の高い基幹水利施設及びそれと一元管理を行う幹線用水路を適切に管理し、その効用を適正に発揮させました。							
21							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	各種協議会運営のための負担金	5	5	団体
②				
③				

<課題、今後の取り組み>
引き続き適正な運営に努めます。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	協議会や事務局会議等の開催	15	16	回
②	市町分担金の支払い	5	5	回
③				

<課題、今後の取り組み>
引き続き適正な管理に努めます。

事業CD	365301	事業名	水利施設管理強化事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	8土地改良区に対し、施設管理費用のうち農業外効果に係る部分を補助し、国土の保全や水源のかん養等の地域住民が享受している農業水利施設の有する多面的機能の適正な発揮を図りました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		54,931					
決算額(千円)		54,931					
(前年決算		44,668)					
※主な特定財源							
国庫支出金		50/100					
県支出金		25/100					
<事業概要>							
国営造成施設等の農業水利施設の役割に応じて施設管理者を支援し、施設の有する多面的機能の適正な発揮を図りました。							
22							
事業CD	365401	事業名	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	令和5年度においては、当事業の取組を行っている3組織に対し、地域住民による農用地や水路、農道などの農業施設の維持管理や、農村環境及び景観の保全のために交付金の交付を行ったとともに、事務研修会や中間指導会の開催を通じて適切な活動の実施を図りました。また、活動組織向けに手引きの作成を行いました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		134,355					
決算額(千円)		134,353					
(前年決算		134,449)					
※主な特定財源							
国庫支出金		50/100					
県支出金		25/100					
<事業概要>							
農用地が保有する多面的機能を生かすと同時に次世代に引き継ぐため、農家だけでなく、様々な人たちの参加による地域ぐるみで多様な取組を実施しました。							
23							
<課題、今後の取り組み>							
今後も市内取組組織が適切かつ円滑に活動を実施できるように指導や支援を行っていきます。							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	農業水利施設の多面的機能の適正な発揮のための支援	7	8	改良区
②				
③				

<課題、今後の取り組み>
引き続き土地改良区への支援を通じて、地域住民が享受している農業水利施設の有する多面的機能の適正な発揮等を図ります。

活動項目	取組組織数	対象面積 (a)	交付金額 (円)
農地維持活動	3	370,466	79,637,492
資源向上活動	3	370,466	54,517,529

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	活動組織への交付金の交付	3	3	件
②	事務研修会、中間指導会による指導	181	181	件
③				

事業CD	365501	事業名	土地改良区等緊急支援事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	エネルギー価格の高騰により大きな負担が生じている土地改良区に対して支援を行いました。また、エネルギー価格の変動による影響を軽減するために施設の省エネルギー化に取り組んだ土地改良区に対して支援を行いました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		1,101					
決算額(千円)		1,101					
(前年決算		10,927)					
※主な特定財源							
国庫支出金		100/100 他					
県支出金							
<事業概要>							
エネルギー価格高騰分の一部を支援し、土地改良区の負担を軽減しました。							
24							
事業CD	730101	事業名	土地改良事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	市が所管する土地改良施設を適正に管理しました。また、土地改良区が行う土地改良事業に要する費用の一部を負担することにより、農家負担を軽減し、土地改良施設の適正な保全と計画的な更新を推進しました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		3,874					
決算額(千円)		3,699					
(前年決算		5,625)					
※主な特定財源							
国庫支出金							
県支出金							
<事業概要>							
持続的な農業農村の実現に向け、市が所管する土地改良施設を適切に管理し、その効用を適正に発揮させました。							
25							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	電気料金高騰の影響を受ける土地改良区等への支援	17	1	組織
②	土地改良区が行う省エネルギー型施設の推進に対する支援	1	1	組織
③				

<課題、今後の取り組み>

令和4年度、5年度を通じて電気代の高騰に係る負担軽減のための支援を行いました。近年のエネルギー価格の高騰が抑制されることが望ましいですが、併せて、各組織においてエネルギー価格の高騰の影響を受けにくい施設の整備が求められます。次年度以降も情勢を考慮しながら適切な支援に努めます。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	土地改良事業負担金	2	2	地区
②	施設修繕	5	2	件
③				

<課題、今後の取り組み>

引き続き、市が所管する土地改良施設を適正に管理します。また、土地改良区が管理している土地改良施設の多くは老朽化が進行しているため、引き続き、土地改良事業に要する費用の一部を負担することにより、農家負担を軽減し、農村の活性化や安定的な農業生産基盤の保全を図ります。

事業CD	730102	事業名	県営土地改良事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	日野川地区、湖東平野Ⅰ期地区、水荃地区、水荃東部地区、津田内湖2地区にて実施された県営土地改良事業に必要な経費の一部負担を行いました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		39,698					
決算額(千円)		39,698					
(前年決算		14,668)					
※主な特定財源							
国庫支出金							
県支出金							
<事業概要>							
持続的な農業生産基盤の確保を図るため、県営土地改良事業による農業水利施設の整備に必要な経費の一部を負担しました。							
26							
事業CD	730103	事業名	市営土地改良事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06 農林水産業費	<成果・実績>					
項	01 農業費	団体営農道整備事業(桐原馬淵Ⅰ期地区)は国、県の補助事業の採択を受けている事業であり前年度に引き続き、工事を進めました。					
目	06 農地費						
予算額(千円)		268,955					
決算額(千円)		246,935					
(前年決算		168,294)					
※主な特定財源							
国庫支出金		50/100					
県支出金		15/100					
<事業概要>							
公共性の高い土地改良施設(西中前農道)の機能保全を図るため、現在の交通量に耐えうる舗装を構築するとともに、安全で安心して農作業できるスペースの整備を行いました。							
27							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	市分担金の支払	5	5	地区
②				
③				

<課題、今後の取り組み>

引き続き、適切な支援に努めます。

【主な農道整備工事】

団体営農道整備事業(桐原馬淵Ⅰ期地区)農道整備工事(その8) 56,664千円
 団体営農道整備事業(桐原馬淵Ⅰ期地区)農道整備工事(その9) 103,321千円
 団体営農道整備事業(桐原馬淵Ⅰ期地区)農道整備工事(その10) 69,968千円

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	主な農道整備工事	3	3	件
②				
③				

<課題、今後の取り組み>

当農道は経年劣化による舗装の傷みが著しく、農業外交通の増加により農作業に支障をきたしています。そこで現在の交通量に耐えうる舗装の構築と安全で安心して農作業ができる場所の確保など農道機能保全のための早急な対策が必要となっています。今後、引き続き工事を進めていくこととなりますが、農繁期やかんがい期、一般交通等を考慮した工事発注や施工が必要となっています。

事業CD	730104	事業名	団体営土地改良事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06	農林水産業費	<成果・実績> 西老蘇2地区、東老蘇地区、安土3地区、八幡地区、杉森地区、愛知川沿岸2地区、島地区、日野川その3地区、上田1地区、浅小井地区、野田地区、加茂町地区、内野地区、馬淵地区、長田地区にて実施された団体営土地改良事業に必要な経費の一部負担を行いました。				
項	01	農業費					
目	06	農地費					
予算額(千円)		29,053					
決算額(千円)		27,959					
(前年決算		23,163					
※主な特定財源							
国庫支出金							
県支出金							
<事業概要>							
持続的な農業生産基盤の確保を図るため、土地改良区や農業法人等が行う農業水利施設や農地、農道等の整備事業に必要な経費の一部を負担しました。							
28							
事業CD	730201	事業名	国営土地改良事業	所管課	農村整備課		
会計	一般会計			決算書頁	138	資料	無
款	06	農林水産業費	<成果・実績> 第一段揚水機場のポンプや電気設備などの整備を行う国営事業に必要な経費の一部負担を行いました。				
項	01	農業費					
目	06	農地費					
予算額(千円)		46,258					
決算額(千円)		46,258					
(前年決算		3,016					
※主な特定財源							
国庫支出金							
県支出金							
<事業概要>							
日野川地区の農業水利施設の長寿命化、管理費用と労力の軽減及び農業用水の安定供給を図るため、国営事業による農業水利施設の整備に必要な経費を負担しました。							
29							

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	市分担金の支払	15	15	地区
②				
③				

<課題、今後の取り組み>
引き続き、適切な支援に努めます。

事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位
①	市分担金の支払	1	1	地区
②				
③				

<課題、今後の取り組み>
引き続き、施設の状況に注視し、適切な維持管理に努めていきます。

事業CD	390101	事業名	林業振興事業	所管課	農村整備課																						
会計	一般会計			決算書頁	140	資料	無																				
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																									
項	02 林業費	森林の持つ多面的機能の維持増進のため、林業振興施策や森林整備推進などの施策を実施しました。																									
目	01 林業総務費																										
予算額(千円)		4,430		近江八幡市里山再生整備事業補助金		5件	1,390千円																				
決算額(千円)		2,736		林道管理業務委託		2件	442千円																				
(前年決算		4,041)		林道施設修繕費		2件	574千円																				
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要>																											
森林の持つ多面的機能の維持増進のため、林業振興施策や森林の適切な整備・保全を推進しました。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>近江八幡市里山再生整備事業補助金</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>林道維持管理事業</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>林道施設修繕料</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	近江八幡市里山再生整備事業補助金	7	5	件	②	林道維持管理事業	3	2	件	③	林道施設修繕料	1	2	件
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																							
①	近江八幡市里山再生整備事業補助金	7	5	件																							
②	林道維持管理事業	3	2	件																							
③	林道施設修繕料	1	2	件																							
<課題、今後の取り組み>																											
引き続き、適切な整備を図るとともに林業振興に努めます。																											
30																											
事業CD	732101	事業名	単独治山事業	所管課	農村整備課																						
会計	一般会計			決算書頁	140	資料	無																				
款	06 農林水産業費	<成果・実績>																									
項	02 林業費	森林の維持造成を通じ、山地に起因する災害から市民の生命・財産を確保し、水源のかん養、生活環境の保全・形成等を図りました。																									
目	01 林業総務費																										
予算額(千円)		7,797		北津田町法面对策測量設計業務委託		1件	6,283千円																				
決算額(千円)		6,283																									
(前年決算		2,068)																									
※主な特定財源																											
国庫支出金																											
県支出金																											
<事業概要>																											
山地に起因する災害から市民の生命・財産を保全し、また生活環境の保全・形成等を図りました。																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>治山整備工事</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>治山測量設計</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位	①	治山整備工事	3	0	件	②	治山測量設計	0	1	件	③				
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動		令和4年度	令和5年度	単位																							
①	治山整備工事	3	0	件																							
②	治山測量設計	0	1	件																							
③																											
<課題、今後の取り組み>																											
引き続き、適切な維持造成に努めます。																											
31																											

事業CD	400101	事業名	水産業振興事業	所管課	農業振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	140	資料	無																
款	06 農林水産業費	<成果・実績> 沖之島漁港及び切通し舟だまりの管理を沖島漁業協同組合に、佐波江・野村・牧・長命寺舟だまりの管理を近江八幡漁業協同組合にそれぞれ委託し、適正な維持管理を行いました。 近江八幡市水産協議会事業においては、びわ湖の日(7月1日)を中心に実施日を調整した結果、令和5年度は7月3日に市内漁場の清掃活動を、8月1日に魚介類への感謝を込めて漁業まつりを開催するとともに、琵琶湖の環境等について啓発するため、市内の小学5年生を対象に啓発資料(クリアファイル)の配布を行いました。																					
項	03 水産業費																						
目	01 水産業総務費																						
予算額(千円)	1,613																						
決算額(千円)	1,306																						
(前年決算	3,235)																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 沖之島漁港指定管理委託</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>年間</td> </tr> <tr> <td>② 近江八幡市水産協議会事業に対する補助金の交付</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>③ 切通し舟だまり浮棧橋等の修繕</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 沖之島漁港指定管理委託	1	1	年間	② 近江八幡市水産協議会事業に対する補助金の交付	1	1	回	③ 切通し舟だまり浮棧橋等の修繕	1	—	件
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 沖之島漁港指定管理委託	1	1	年間																				
② 近江八幡市水産協議会事業に対する補助金の交付	1	1	回																				
③ 切通し舟だまり浮棧橋等の修繕	1	—	件																				
各種水産振興活動により、琵琶湖の環境保全や漁場生産力の維持回復、地域産水産物の普及推進等を図りました。		<課題、今後の取り組み> 漁場の機能低下を招く生物の増加などに伴い、漁獲量が減少するなど水産業を取り巻く環境は厳しい情勢となっています。 また、漁業者の高齢化により今後担い手が不足することも懸念されます。																					
32																							
事業CD	075401	事業名	商工業施設維持管理事業	所管課	商工振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	142	資料	無																
款	07 商工費	<成果・実績> 近江八幡市多賀町758番地にある古民家「生業・交流のいえ」の維持管理および貸館業務を行いました。																					
項	01 商工費																						
目	02 商工業振興費																						
予算額(千円)	364																						
決算額(千円)	305	<令和5年度実績> 利用件数: 15回 延利用者数: 158人																					
(前年決算	364)																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要>		生業・交流づくりや安寧のまちづくりの拠点としての体制を維持しつつ、効率的・効果的な運営ができるよう、適正な施設維持管理を行いました。																					
33		<課題、今後の取り組み> 近隣の観光地から少し奥まった位置にあり外観が町家(一般住宅)と変わらないため生業・交流づくりの拠点として認知されにくい状態です。このことから、利用頻度を上げることで認知度も上げていく必要があります。																					

事業CD	410101	事業名	商工業振興事業	所管課	商工振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	142	資料	無																
款	07 商工費	<成果・実績> ■各経済団体への支援(補助金交付) 地域唯一の総合的経済団体として、中小企業・小規模事業者の経営全般に係る窓口や巡回での相談、セミナーの開催、融資制度斡旋などの支援に取り組んでいただいている商工会議所及び商工会へ補助金を交付しました。 ■中小企業融資対策 各種貸付制度について、商工会議所及び商工会、市内金融機関と連携し、円滑な融資実行ができるよう連携を図りました。 中小企業融資対策は、セーフティーネット保証貸付制度を活用した事業者への支援として行いました。 ■地域経済活性化リフォーム促進事業 市民がリフォーム工事を実施するにあたり、市内の中小企業者の活用を促進することで地域経済の活性化を図ることが出来ました。																					
項	01 商工費																						
目	02 商工業振興費																						
予算額(千円)	76,174																						
決算額(千円)	74,836																						
(前年決算)	80,243																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 各経済団体への支援(補助金交付団体数)</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>② 中小企業融資延べ件数</td> <td>99</td> <td>168</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>③ 地域経済の活性化対策(リフォーム補助件数)</td> <td>227</td> <td>210</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 各経済団体への支援(補助金交付団体数)	4	4	団体	② 中小企業融資延べ件数	99	168	件	③ 地域経済の活性化対策(リフォーム補助件数)	227	210	件
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 各経済団体への支援(補助金交付団体数)	4	4	団体																				
② 中小企業融資延べ件数	99	168	件																				
③ 地域経済の活性化対策(リフォーム補助件数)	227	210	件																				
地域の商工業の振興と充実に を図り、地域経済の発展・活 性化を支援し、活力あるまち づくりを推進しました。		<課題、今後の取り組み> 事業者のニーズが多様化する中、経済団体との連携を強化するとともに商工業振興実施にあたり行政としての役割を明確にする必要があります。このことから、商工業振興ビジョンに基づく事業を経済団体とともに推進しながら、事業者への周知を図り、本市の商工業振興にかかる方向性を浸透していく必要があります。																					
34																							
事業CD	410106	事業名	体験型事業創出事業	所管課	商工振興課																		
会計	一般会計			決算書頁	142	資料	無																
款	07 商工費	<成果・実績> 体験型事業創出事業補助金の要綱を制定し、申請受付を行いました。申請のあった9件について、審査会を開催し審査の上、9件を採択しました。 <補助金採択件数・金額> 令和5年度…9件 5,766千円 <採択事業> 文化財と文化的景観ガイドツアー&体験/体質に合わせた薬膳茶ブレンド体験/近江牛レザークラフト体験/琵琶湖テントサウナ&BBQ体験/八幡堀健康ウォーク/オリジナルでっち羊羹づくり体験/食農体験/タイルクラフト/棚田散策と山野草寄せ植え体験																					
項	01 商工費																						
目	02 商工業振興費																						
予算額(千円)	6,448																						
決算額(千円)	5,792																						
(前年決算)	7,173																						
※主な特定財源																							
国庫支出金																							
県支出金																							
<事業概要>		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動</th> <th>令和4年度</th> <th>令和5年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 体験型事業創出事業補助金の採択件数</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位	① 体験型事業創出事業補助金の採択件数	8	9	件	②				③			
事業の目的(成果)を達成するため行った主な活動	令和4年度	令和5年度	単位																				
① 体験型事業創出事業補助金の採択件数	8	9	件																				
②																							
③																							
体験ができる施設・店舗を 本市に増やすことで更なる来 訪者を獲得し、新たな消費傾 向に対応した販売チャネルや 地域経済基盤の確立・推進に 取り組みました。		<課題、今後の取り組み> 対象要件や対象経費等を精査し、引き続き募集を行っていきます。また、採択した事業者に対して事業の進捗状況等の確認を行っていきます。																					
35																							